



校訓 自主・剛健・奉仕

学校教育目標

ふるさと東陽を愛し 自ら学び 心豊かにたくましく生き
夢実現に向け未来を切り拓く 東陽っ子の育成

令和8年度スローガン「自律・協働・貢献」

【重点的に育成を目指す資質・能力】

自律:自分で考え、判断し、決定し、行動すること

協働:目標に向かって共に活動していくこと

貢献:自分だけでなく、自分のいる集団のために役に立とうとすること

【めざす学校】

笑顔あふれる学校

【生徒会テーマ】 「創れ」～仲間との最高の思い出を～

重点努力事項

自主

確かな学力の育成

- ・学習リーダーやSWPBS(ポジティブな行動支援)の視点を基盤とした授業スタイルの確立
- ・「toyoタイム」から家庭学習への接続を図り、学力定着のサイクルを確立
- ・家庭と連携し、自律的な学習習慣の形成を促す取組の推進
- ・9年間を見通し子どもの「育ち」と「学び」をつなぐ教育の展開

剛健

健やかな体の育成

- ・学校体育の充実と適切な部活動運営
- ・朝ランニングや全校陸上への取組による体力向上と基本的生活習慣の定着
- ・保、小・中が連携した「toyoいきいきウィーク」(3点固定運動)、及びメディアコントロールデーの取組による基本的生活習慣の定着

奉仕

豊かな心の育成

- ・人権意識の高揚、道徳心の涵養に学校総体として取り組む
- ・生徒の主体性を大切にされた特別活動の充実及びボランティア活動の推進(小中合同ボランティア活動)
- ・豊かな体験活動の展開と地域人材の活用
- ・「八代スピリッツ」を基盤に据えた「育ち」と「学び」の土台づくり

特色ある取組

- ・伝統文化学習(箱石銭太鼓踊り・坂より上棒踊り・石匠太鼓)
- ・日本遺産中学生ボランティアガイド

組織力向上

- ・東陽小中一貫・連携教育(合同学習・合同行事・小学校への乗り入れ授業・小中合同PTA活動によるチーム力向上)

開かれた学校

- ・積極的な情報発信(学校HP、学校通信等)
- ・東陽小中学校コミュニティ・スクール
- ・SC、SSW等との連携

小中一貫・連携教育の推進

学校・家庭・地域の連携・協働



人権同和教育の推進